鏡野校区小小連携事業

仲間づくり活動・中学体験入学

11月11日、鏡野中学校区の小学6年生176名が、県立青少年センター（香南市）で小小連携事業※の一環として、仲間づくりの活動を行いました。午後からは、鏡野中学校への一日入学もあり、子どもたちが交流を深め、楽しく活動することができました。

※小小連携事業とは、県教育委員会・教育研究所・学校・市教育委員会が共同で実施する不登校・いじめ等対策小中連携事業の中のひとつで、今年度より2年間、鏡野中学校区が推進校として取り組みを始めています。

仲間づくり活動

パイプライン

一人一つ持つパイプをつなぎ、玉を転がしていく。皆で力をあわせて距離を延ばして、ゴールを目指す。

出会いのビンゴ

ビンゴカードに書かれている質問から、相手に当てはまる質問をして、当てはまったらサインをもらう。他校の児童と話すきっかけとなり、交流を深める。

交流のねらい

①ルールやマナーを守り、友達の輪を広げる。
②同じ中学校区の小学校に通う６年生の出会いの場を作り、中学校入学への不安を解消する。

思春期の子どもへの接し方

臨床心理士（スクールカウンセラー）　濱川　博子

良かれと思ってしかったり、ちょっとした助言をしたつもりなのに、プイっと急に口をきかなくなったり、暴言を吐いたり、物を投げつけたり、部屋に閉じこもったり…。

「思春期って本当に扱いにくいなあ」と思われたことも度々あるのではないでしょうか。

思春期は反抗期なのです。3歳頃、10歳前後、そして思春期、これは子どもが成長していく発達の段階なのです。親に反抗したり、時には依存（甘え）したり、時心の葛藤に悩みながら、自立へと自分を成長させており、時には落ち着かず心が不安定になることも多いのです。従って、この時期の子どもたちへの接し方としては、

・親として十分に思春期の特徴を理解する。
・その上で本人の言動をいつも温かくやんわりと冷静に受け止めてあげる。
・子どもを信じて、すぐにしかったり親の考えを押し付けたりしない。

等のことが大切なのです。親も子どもと共に悩みを乗り越え成長していく姿勢を持ちたいと思います。

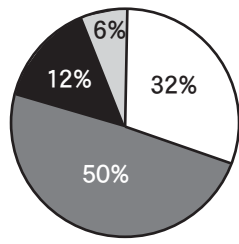
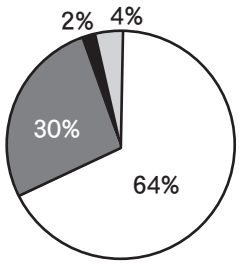
中学校体験入学

午後からの鏡野中学校への体験入学では、中学校の生徒会が中心になって、校則や制服等の学校説明が行なわれました。

授業や部活動体験では、中学生と一緒に活動し、中学生の頼もしい姿に、参加した小学生が安心して活動に打ち込む様子が見られました。

事業後の小学生のアンケート結果

活動は楽しかったか

すすんで関わることができたか

友達のステキなところが見つかったか

中学校へ入学することが楽しみになった

おわりに

鏡野中学校区の取り組みの内、今年始めた連携事業について紹介しました。

今回参加した児童は、「ぼくはこの活動をしてよかったと思いました。この活動をすると中学校に入っても友達がいっぱいいるからです。この活動でみんなと気楽にしゃべったり、遊んだり、仲良くなったと思いました」と話し、鏡野中学校区の他の小学校の児童と交流することで、本事業が、中学校入学後のスムーズな人間関係の形成につながっていくと手ごたえを感じています。

他の校区についても小中連携について、小中の教職員が課題について協議したり、指導法について確認し合ったりという会を設定し取り組みを進めています。

学校・地域・家庭・行政が連携しながら、香美市の子どもたちを育てていきたいと思います。

（香美市教育委員会）

TOPICS

異臭騒ぎ後の危機管理研修の実施について

10月の鏡野中学校での異臭騒ぎの件をふまえ、対応方法や危機管理について市内小中学校の教職員を対象に危機管理研修会を実施しました。

市消防本部からは「マニュアルに頼るのではなく、その場の状況に応じた瞬時の判断が必要であり、常に最悪を想定した対応を心がける必要性がある」と教えていただきました。

鏡野中学校で発生した物質はクロロホルムであることが判明し、幸いにも命に別状がなく後遺症が残るようなことはありませんでしたが、この事件を機会に各校の緊急時の対応の仕方を再度見直して安全な学校づくりに努めていきます。

市民憲章について意見交換会

11月19日、市役所で現在検討中の**市民憲章**について意見交換会が行われ、市内小中13校の代表の児童・生徒が、まちづくりについて意見を述べました。

香美市の**好きなところ**は、「地域の方が学校帰りに〝おかえり〟と温かい声をかけてくれる」といった声があり、**嫌なところ**には、「不法投棄などのごみのポイ捨てが多い」といった声がありました。

鏡野中学校からは、「日本一あいさつのできる学校を目標に、現在活動していることを地域へ広げ、あたたかい交流ができるまちづくりにつなげていきたい」という提案がありました。

香美市の子どもたちが熱心な意見を述べる姿に香美市の将来に希望を感じることができました。